

～知ってほしい!がん検診、早期発見の重要性!～

Aさん 82才男性

保健推進員さんの勧めで、本当に軽い気持ちでがん検診を受診をすると大腸がんが見つかり、すぐ病院で手術を受けることになりました。後に医師から、「もう少し発見が遅いと、人工肛門を付けないといけなかった」ことを聞きました。声をかけてもらっていなかったらと思うと…。あれから5年経ちますが、毎年がん検診を受診し、今は公民館のパソコン教室にも通い充実した毎日を過ごしています。

Bさん 68才女性

母が乳がんになり、がんの怖さを体験したのち、保健師さんの勧めで乳がん検診を受診しました。ステージ0期と診断されて乳房全摘出手術を受け、すぐに職場復帰ができました。これも早期発見のおかげだと思っています。あれから12年、検診はなくてはならない「健康習慣」の1つになっています。



がん治療が始まってから心配になること

がんに関する相談はどこでできるの…



がん相談支援センター(市内)

高度ながん医療機能を有し、地域の医療連携の中核的な役割を担う「がん診療連携拠点病院」が市内には2カ所あり、「がん相談支援センター」を設置しています。

センターには、がん相談員として研修を受けた看護師や医療ソーシャルワーカー、栄養士等が、受診医療機関に関係なく相談に応じています。次のようなときに活用してください。

- がんについて詳しく知りたい
- 誰かに心の悩みを聞いてほしい
- 生活や経済的なことで心配がある
- がんの治療方法について確認したい
- 療養生活のことについて聞いてみたい
- 家族のことも相談してみたい

尾道市立市民病院(☎0848-47-1155)
相談日時:平日の9:00~16:00(要予約)



JA尾道総合病院(☎0848-22-8111)
相談日時:平日の9:00~17:00



広島県がんよろず相談医

広島県が認定する「がんよろず相談医」は、日常診療の中で、がん検診の受診勧奨、がん医療等に関する情報提供・相談、広島がん医療拠点病院への紹介・連携を行います。

県内の相談医は、「広島がんネット」で検索してください。



認定プレート

医療費の負担はどうなるの…

医療費の自己負担額が高額になったときは、限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。

また、医療機関窓口で保険証と一緒に提示すると、1医療機関での月額支払いが限度額まで済む「限度額適用認定証」もあります。詳しくは、加入の医療保険にお問い合わせください。

○尾道市国民健康保険加入者の問い合わせ先
保険年金課(☎0848-38-9142)



介護保険の利用はできるの…

状態によっては、年齢が40~64歳までの第2号被保険者も介護保険の対象になります。

サービスを利用するにあたり要介護認定が必要になりますので、高齢者福祉課か各支所等の介護保険担当窓口で健康保険証を添えて申請してください。

介護が必要と認められた場合には、訪問看護や福祉用具レンタル等の介護サービスが利用できます。

○高齢者福祉課(☎0848-38-9119)



支え合いの場はあるの…

患者の会やがん診療連携拠点病院が開設するサロンがあります。

乳腺疾患患者の会 のぞみの会

のぞみの会は、乳がん体験者で構成する会です。同じ病気で悩んでいる者同士お互いに悩みを打ち明け、共に励まし合って、病気を克服していきましょう。

年に4回の例会(1・4・7・10月)と、それ以外の月にミニ例会(サロン)を原則第一日曜の10:00~12:00に浜中皮ふ科(栗原町TEL0848-24-2413)で開催しています。悩みを相談したい人、皆さんとお話したい人、一人でもぜひ気軽に参加してみてください。



リレー・フォー・ライフ・ジャパンの行進風景

職業生活との両立は…

治療の進歩により、通院治療が可能となり、治療しながら復職や仕事を継続する人が増えています。

がん診療連携拠点病院等の連携室や相談窓口で、治療と仕事の両立のための調整や、就労上の留意点についての指導・相談を行っています。

私達にできることは…

「ヘアドネーション」をご存じですか? 病気と闘う人たちのために、ウィッグを作る髪の毛を寄付することです。

この活動に参加を希望するときは、行きつけの理美容院にお問い合わせください。

